

新春座談会

# 住民自治によるまちづくり ～まちづくりの主役は皆さんです～



## このまちが好きだから、みんなで、まちづくり！

これまでのまちづくりは…

- ・行政主導
- ・市民参加



これからのまちづくりは…

- ・市民主体
- ・市民と行政の協働



### どうして「住民自治によるまちづくり」が必要なの？

厳しい財政状況の中で、少子高齢化や人口の減少など社会経済情勢の変化に対応し、魅力あるまちづくりに取り組んでいかなければなりません。魅力ある「元気な下関」を実現していくには、市民の皆さんや市民活動団体、企業など多様な主体が参加し、課題を発見し解決する、地域と行政とが連携し地域力を発揮できる仕組みづくりが必要となっています。

### どんなことをするの？ どんな効果があるの？

市民の皆さんの話し合いに基づき、概ね中学校区を範囲として「まちづくり協議会」を設立し、地域における課題の解決や地域活性化を目的として活動を行います。地域が持つ本来の人と人とのつながりを大切にし、市民の皆さんが主体的に身近な地域課題の解決や地域活性化に取り組むことにより、地域の力を活かしたまちづくりをすることができます。多様性に富んだ本市の個性を生かし、安全で安心なまち、暮らしやすいまちの実現が期待されます。

### 「まちづくり協議会」って、なに？ 市も応援してくれるの？

「まちづくり協議会」は、住民自治によるまちづくりを推進するために、それぞれの地区の市民の皆さんや市民活動団体、企業などが自主的・主体的に設立する任意の組織です。市としても、参加と協働によるまちづくりを推進していくため、市内全域にまちづくり協議会の設立を促進するとともに、運営や活動に対しても財政支援・人的支援を行います。



# まちづくりがよいよスタート! みんなで作ろう元気なもののせき!



中尾市長

いよいよ動き出した住民自治によるまちづくり。

今回は、まちづくりに携わっている6人が、各地区の抱えている問題やこれからのまちづくりについて中尾市長と語りました。



豊浦地区まちづくり協議会  
事務局長 瀧中 裕さん



中東地区まちづくり協議会  
健康・福祉部会長 坂井 紀子さん



長府地区まちづくり協議会設立準備会  
会計 日高 英子さん



豊北地区まちづくり協議会  
会長 和田 銀一朗さん



山の田地区まちづくり協議会設立準備会  
委員 松井 真一さん



菊川地区まちづくり協議会  
副会長 松田 直也さん





## 明けまして おめでとございます

(市長)

本日は「住民自治によるまちづくり」をテーマとして、まちづくりに携わっている皆さんに集まっていただきました。

昨年の1月に「住民自治によるまちづくりの推進に関する条例」が施行されて、現在まちづくり協議会が設立された地区は、市内17地区のうち、菊川を皮切りに、日新・名陵校区の中東、吉見、東部5、豊浦、豊北、安岡となっています。現在、設立に向けて動いている地区の方が、今回の座談会を見て少しでも参考になれば良いと思いますので、よろしく申し上げます。

それでは、まず皆さんの住む地域の特徴と現在の活動を教えてください。

## 地域の特徴と 現在の活動

(和田)・豊北地区

豊北町は海あり山あり川ありと自然にとっても恵まれています。農林水産といった基幹産業の低迷により、人口減少による過疎化、高齢化が著しく進んでいるのが現状です。暗い話題だけではなく、明るい話題もあります。角島大橋開通や道の駅「北浦街道 豊北」開業により、観光客は年々増加しています。これを今後、どのようにしてまちづくりに活かしていくかが課題ですね。

まちづくりに関して言えば、現在豊北町には、7地区に振興協議会があります。自治会長、老人クラブ、学校関係、消防団、社会福祉協議会などの組織が加入し、地区

内外の行事を行っています。そのため、協議会の当初の部会は、各振興協議会主体の7つにしています。今後は各部会で地域の課題とその解決策を議論してもらい、それを持ち寄りテーマごとの部会を順次作っていく予定です。緊急の課題としては、高等学校や小学校の統合問題など取り扱う教育・子育て部会など作れるものから作り、並行して活動していく予定です。

(日高)・長府地区

私たちのまち長府地区は、市立美術館や博物館、功山寺など歴史文化にとっても恵まれています。PTA活動も盛んですし、地域に20ほどの団体があり、自主的にさまざまな活動に取り組んでいます。

まちづくり協議会設立準備会を設立する際、住民の方に、今後長府をどのようにしていきたいかといったアンケートを取りました。その結果として、長府商店街の活性化や生涯学習の充実といった意見がとて多く出ました。このアンケートをもとに部会を6つ作り、現在は部会員を募集しています。まだまだ住民の方に、まちづくり協議会自体が認識されていないので、部会員募集のチラシと併せてまちづくりについて広報活動をしています。設立総会は、今年の1月13日に開催する予定です。

長府ではさまざまなイベントが催されていますが、各団体の横のつながりが少ないため、同じ日にイベントが重なることもあります。今後は、まちづくり協議会が核組織となり、さまざまな団体が連携を強化していくことが大事だと思います。まずは情報を共有するために、長府地区コミュニティカレンダーを作成したいと考えています。



練り堀がある街並み  
(長府)



功山寺山門(長府)



角島灯台(豊北町)



角島大橋(豊北町)



道の駅「北浦街道 豊北」  
(豊北町)





豊浦地区まちづくり協議会設立総会



山の田地区発起人会



豊北地区まちづくり協議会設立総会

**(松田)・菊川地区**

菊川地区は道の駅きくがわをはじめ、市内唯一の温泉プールなど、都市部近郊で自然を楽しめる場所が多くあり、菊川そうめんなどの特産品にも力を入れています。

菊川地区まちづくり協議会は昨年の9月28日に設立。現在、部会が4つあり、それぞれで計画を立てて活動しています。昨年の12月5日には、協議会設立後のはじめての活動として、「悪質詐欺未然防止のための講習会」を開催。約150人の参加がありました。現在、高齢者を標的にした詐欺は年々悪質かつ巧妙な手段で広がっています。これらの詐欺から身を守る方策を、長府警察署の講義と劇により、分かりやすく説明していただきました。参加した皆さんからは、とても良い勉強になりましたし、こういう場をもっと増やしてほしいという意見が多かったです。

**(松井)・山の田地区**

私たちのまち山の田地区は、山陽本線と山陰本線の分岐点となる幡生駅などがあることから交通の利便性が高いのが特徴です。地区隣接地には下関運動公園もあるなど、住環境が整った住みやすい地区です。

山の田地区のまちづくり協議会は、他の地区に比べて少しゆっくりスタートしました。設立準備会を昨年の12月10日に設立。設立総会は今年の6月を目指して頑張っているところです。準備会設立前の12月6日には、育成協と自治連合会、コミュニティ・スクールが中心となって、地域の方を約1200人集めて掃除をしたり、餅つきをしたりしました。そこで少しまちづくり協議会の宣伝も行いました。現在は、協議会設

立に向けて一歩一歩進んでいる段階です。

**(瀧中)・豊浦地区**

豊浦地区は、古くから下関の奥座敷で知られる川棚温泉など温泉施設が充実していて、名物瓦そばやリフレッシュパーク豊浦のコスモス、国指定天然記念物のクスの森など観光資源が豊富にある地域です。

11月28日に、室津、黒井、川棚、小串、宇賀の5地区が集まりまちづくり協議会を設立しました。設立に至るまでの間、地域住民によるアンケートやまちづくりフォーラムを実施しました。約1000人のアンケート結果をもとに、少子化対策部会、地域活性化部会、生活環境部会、医療福祉部会、文化スポーツ部会の5つの部会を作りました。これから、部会の活動が重要なのに、現在、部会員がなかなか集まらない状況ですので、しっかりと地域の方にまちづくりについての理解度を高めていこうと考えています。

**(坂井)・中東地区**

私たちの中東地区は、歴史的建造物や唐戸市場、海響館といった観光スポットも多数ある本市の中心地域となっています。中心地域ではありませんが、一方で商店街はシャッターが閉まっている店舗も多くありますし、空き家や空き地も大変多くある地域です。

まちづくり協議会の活動状況としては、10月6日に協議会を設立。部会は、総務部会、環境防災対策部会、子育て青少年育成部会、健康福祉部会の4つの部会で構成しています。12月2日には、設立後初めての地域課題解決のための活動として、「防災図上訓練」を開催。当日は地元の方約40人の参加があり、参加した方からは、とても良い情報







中東地区まちづくり協議会による「防災図上訓練」

共有の場になりました「自分たちが住んでいる地域で災害が起きた時にどのような行動を取るべきかなど話し合いができてとても役に立ちました」という声がありました。

**(市長)**

皆さん、まちづくりに向けて新たな一歩を踏み出していますね。地域の方が集まり顔を合わせて、自分たちのまちの課題について一緒に考え、学ぶことは「地域力の維持」「再生」につながると思います。ぜひ皆さんの地域の特色を生かしたまちづくりの計画を立てて、実現に向けて頑張ってください。

では次に、皆さんの地区が目指すまちづくりについて教えてください。

**各地区が目指すまちづくり**

**(坂井)・中東地区**

私が所属している健康福祉部会では、テーマとして「誰もが明るく楽しく健康で安心安全に暮らすことができる活動」としています。このテーマをもとに、地域住民の困りごと（二人暮らしの高齢者宅のごみ出しや電球交換などを解決する「困りごとお助け隊結成」と地域住民みんなが気軽に集まることのできる居場所サロン）を作り、みんなで支え合い助け合えるまちづくりを目指しています。

**(瀧中)・豊浦地区**

私たちの協議会も動きだしたばかりです。これから継続できるかといった不安がありますが、少しずつ前に進んでいけたらと思っています。まちづくり協議会として活動をしていて思うことは、なかなか市の情報が入ってこないような感じがします。現在、

市としてはこんなことを考えていますよといった情報を、サポート職員を通して提供してほしいです。そしてその情報を私たちが地域内で共有し、それをどう発展させてどう活用していくかを考えていくことが大切ではないかと考えています。

**(松井)・山の田地区**

私たちの地区は昨年の12月に準備会が設立されたばかりです。今後そこで各地区が抱えているさまざまな課題について議論して進めていきたいと考えています。活動をしていて思うのは、まちづくり自体があまり浸透していないような感じがします。私たちもいろいろな地域の行事や集まりでまちづくりに関して周知していくつもりですが、市の方もいろいろな形で周知をしていただきたいです。

**(松田)・菊川地区**

皆さんの地区も同じだと思うのですが、協議会のメンバーに年配の方が多いのが現状です。菊川は利便性がとても良く、最近では住宅地に子育て世代の方たちがとても多くなりました。一方、こども園が分かれていたりなど問題もあります。ぜひ若い方たちと女性をメンバーに入れて、子育て環境を整備するとともに新たなまちづくりを進めていきたいです。先ほども話がありましたが、まだまだ協議会がまちに浸透していないのが現状です。私たちがこれから目指す菊川について計画を立てて地道に活動するとともに、住民の方への広報も行っていきたいと考えています。

**(日高)・長府地区**

今後は横のつながりを強くして情報を共有化し、各団体が行っているイベントをさ



はい! からっと横丁(あるかぼーと)



旧秋田商会ビル(南部町)



カモンワーフ(唐戸町)





菊川地区まちづくり協議会  
「悪質詐欺未然防止のための講習会」



菊川地区まちづくり協議会設立総会



菊川地区まちづくり協議会設立総会

らに発展できたらと考えています。アンケート結果からも分かるように、地域の皆さんは、自分たちが住んでいるまちに関心があります。地域の方が気軽に立ち寄れて、長府のことが全てわかる、拠点となる場所が長府商店街の中にあるともっと良いのではないかと考えています。いろいろな意見や課題もありますが、まちづくり協議会を核としてさまざまな方と議論をし、住民一人ひとりの心の豊かさの醸成と温かな活力ある地域づくりの実現を目指していきたいと思えます。

**(和田)・豊北地区**

まちづくりは、課題解決型の組織であるべきだと思います。できる、できないではなく、どうしたらできるかを市からアドバイスしていただきたいです。課題の解決方法は、市街地と過疎地では大きく異なりますので、地域の特長性に十分配慮してほしいです。

豊北地区では、平成28年度より住民各戸100円の会費をいただいで、自主財源を確保していきます。住民一人ひとりが自ら考え、自ら動く。課題を見つけ出し、議論して解決策を練り上げて実行する。結果を出して次につなげていくことを基本に進めていきたいです。若者が未来に希望を持てるまちを目指したい。そのための夢を語る会にしていきたいです。

**これからの地域のため  
これからの下関のため**

**(市長)**

ありがとうございます。大変参考になりました。まだまだ住民の方にまちづくり協

議会が浸透していないのがよく分かりました。市として周知は行っているのですが、今後もしろいろ形を変えて皆さんに伝えていきます。

まちづくり協議会は、動き出したばかりです。大変かとは思いますが、それぞれ切磋琢磨していただきたいと思えます。みんなが同じであることはいいです。歴史、文化など全部が違います。ぜひ皆さんの地区で、時間をかけて自分たちのまちはこういうまちを目指す！といった計画を作ってほしいです。その計画を、市内の協議会で情報共有することで良い刺激にもなりますし、新しい取り組みも生まれてくると思えます。

皆さんが住んでいるまちのことは、皆さんが一番詳しいので、意見をしっかりと出し合い、どこに力を入れようか、どこにお金が必要なのかといったことを皆さんの合意の基に決定していただきたいです。自分たちのまちでやったことが、皆さんの絆を強め達成感ややりがい、生きがいが生まれてくる。そういう仕組みづくりになればと思っています。

まちづくり協議会の本旨は「地域力の維持」「再生」にあります。市としても、住民自治によるまちづくりの促進を重点テーマとして、全庁挙げて精一杯の支援をしていこうと考えています。下関市民であることに誇りを持ち、住んでいて良かったと思える地域づくりとともに頑張ってください。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

まちづくり支援課 ☎231-1261



**下関市民であることに誇りを持ち、  
住んでいて良かったと思えるまちづくりを目指しましょう！**